

データヘルス計画（第2期） 年次報告書

[令和5年度]

最終更新日：令和 6 年 06 月 28 日

ライク健康保険組合

STEP 1 - 1 基本情報

組合コード	63747
組合名称	ライク健康保険組合
形態	単一
業種	労働者派遣業

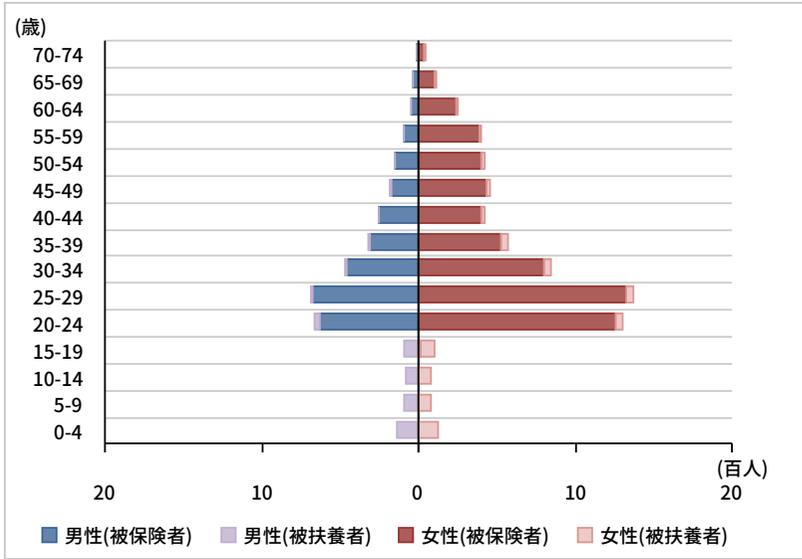
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保険者を除く	8,490名 男性31.6% (平均年齢34.9歳) * 女性68.4% (平均年齢36.5歳) *	8,520名 男性32% (平均年齢35.1歳) * 女性68% (平均年齢37歳) *	9,241名 男性32.5% (平均年齢36.09歳) * 女性67.5% (平均年齢37.4歳) *
特例退職被保険者数	0名	0名	0名
加入者数	9,690名	9,554名	10,374名
適用事業所数	7カ所	7カ所	5カ所
対象となる拠点数	7カ所	7カ所	5カ所
保険料率 *調整を含む	98.6% ^{〇〇}	98.6% ^{〇〇}	98.68% ^{〇〇}

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	0	0	0	0
	保健師等	0	0	0	0	0	0
事業主	産業医	0	2	0	2	0	2
	保健師等	0	0	0	0	0	0

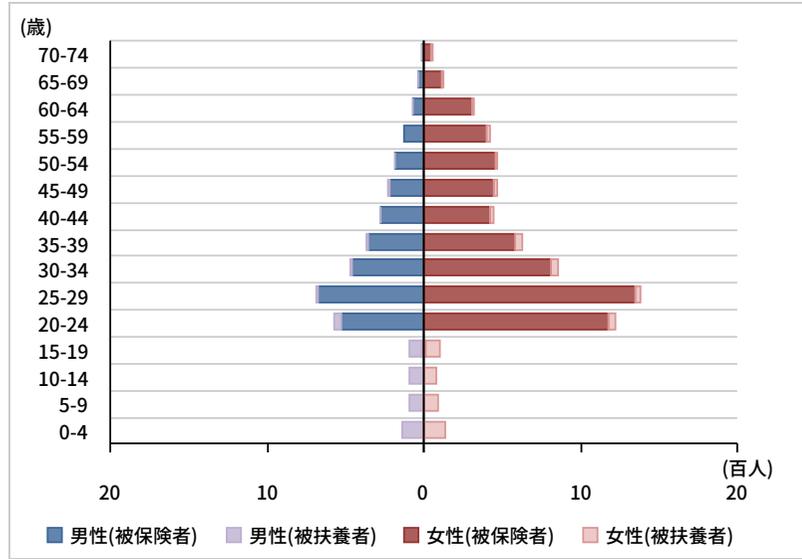
		第2期における基礎数値 (平成28年度の実績値)	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数 ÷ 特定健康診査対象者数)	全体		- / - = - %
	被保険者		- / - = - %
	被扶養者		- / - = - %
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数 ÷ 特定保健指導対象者数)	全体		- / - = - %
	被保険者		- / - = - %
	被扶養者		- / - = - %

		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	800	94	800	94	240	26
	特定保健指導事業費	7,040	829	4,450	522	2,199	238
	保健指導宣伝費	2,629	310	2,612	307	2,120	229
	疾病予防費	72,774	8,572	57,481	6,747	37,199	4,025
	体育奨励費	1	0	1	0	1	0
	直営保養所費	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	小計 …a	83,244	9,805	65,344	7,669	41,759	4,519
経常支出合計 …b	2,312,879	272,424	2,513,128	294,968	2,567,395	277,827	
a/b×100 (%)	3.60		2.60		1.63		

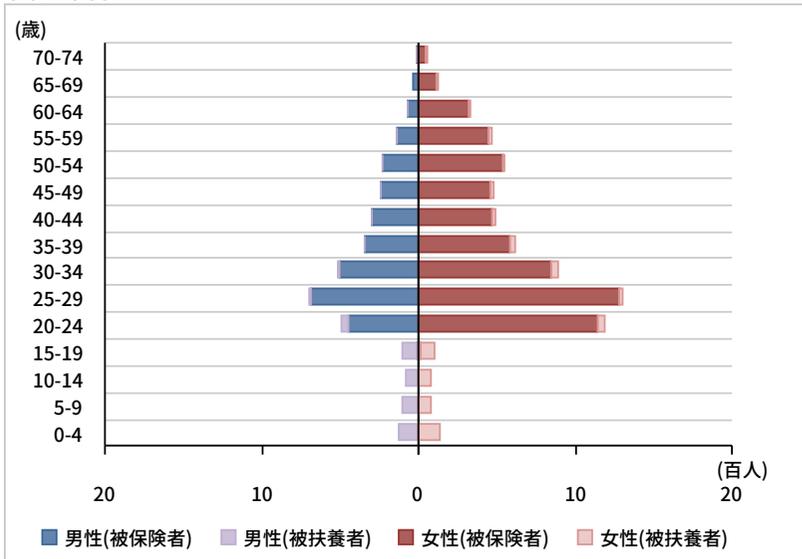
令和3年度



令和4年度



令和5年度



男性（被保険者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人
10～14	0人	15～19	5人	10～14	0人	15～19	6人	10～14	0人	15～19	9人
20～24	630人	25～29	680人	20～24	521人	25～29	678人	20～24	446人	25～29	681人
30～34	455人	35～39	303人	30～34	454人	35～39	351人	30～34	498人	35～39	343人
40～44	253人	45～49	169人	40～44	271人	45～49	222人	40～44	302人	45～49	243人
50～54	144人	55～59	96人	50～54	183人	55～59	125人	50～54	224人	55～59	137人
60～64	46人	65～69	36人	60～64	64人	65～69	30人	60～64	74人	65～69	31人
70～74	11人			70～74	16人			70～74	16人		

女性（被保険者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人
10～14	0人	15～19	12人	10～14	0人	15～19	6人	10～14	0人	15～19	7人
20～24	1,257人	25～29	1,326人	20～24	1,180人	25～29	1,352人	20～24	1,147人	25～29	1,277人
30～34	805人	35～39	521人	30～34	815人	35～39	578人	30～34	840人	35～39	581人
40～44	402人	45～49	434人	40～44	425人	45～49	451人	40～44	473人	45～49	458人
50～54	405人	55～59	383人	50～54	460人	55～59	402人	50～54	533人	55～59	445人
60～64	242人	65～69	108人	60～64	304人	65～69	111人	60～64	319人	65～69	112人
70～74	34人			70～74	42人			70～74	45人		

男性（被扶養者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	132人	5～9	86人	0～4	136人	5～9	91人	0～4	123人	5～9	101人
10～14	77人	15～19	91人	10～14	86人	15～19	81人	10～14	80人	15～19	88人
20～24	40人	25～29	13人	20～24	48人	25～29	13人	20～24	41人	25～29	11人
30～34	14人	35～39	8人	30～34	7人	35～39	9人	30～34	8人	35～39	5人
40～44	3人	45～49	6人	40～44	3人	45～49	6人	40～44	3人	45～49	5人
50～54	4人	55～59	1人	50～54	5人	55～59	0人	50～54	2人	55～59	5人
60～64	4人	65～69	3人	60～64	4人	65～69	2人	60～64	4人	65～69	0人
70～74	5人			70～74	4人			70～74	5人		

女性（被扶養者）

令和3年度				令和4年度				令和5年度			
0～4	125人	5～9	81人	0～4	140人	5～9	87人	0～4	132人	5～9	85人
10～14	81人	15～19	91人	10～14	79人	15～19	94人	10～14	76人	15～19	91人
20～24	50人	25～29	41人	20～24	49人	25～29	30人	20～24	50人	25～29	24人
30～34	43人	35～39	40人	30～34	44人	35～39	41人	30～34	43人	35～39	38人
40～44	20人	45～49	18人	40～44	22人	45～49	23人	40～44	24人	45～49	19人
50～54	20人	55～59	14人	50～54	17人	55～59	18人	50～54	14人	55～59	18人
60～64	17人	65～69	15人	60～64	14人	65～69	15人	60～64	16人	65～69	13人
70～74	11人			70～74	6人			70～74	8人		

基本情報から見える特徴

- 派遣事業：中高年齢者の採用増加が継続、組合全体の特定健診対象者数を押し上げ、R4年度比で500人超の増加となった。
- 保育・介護：前期高齢者数の殆どを占めており、医療費の突然の上昇を招きやすい（前期高齢者納付金の上下動への影響度が高い）。

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴

特定健診： 被扶養者の受診率が低い。

特定保健指導： 被保険者の健診受診への関心度は低くないが、健診結果を生活習慣の改善に繋げようとする意識が低く、特定保健指導への関心も低い。

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

事業主の取組

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予 算 科 目	注1) 事業 分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費 (千円)	振り返り			注2) 評価
				資格	対象 事業所	性別	年 齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備													
加入者への意識づけ													
個別の事業													

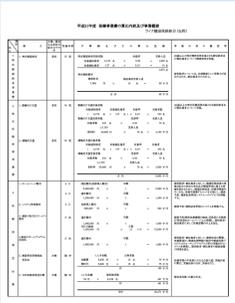
注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 訪問指導 8. その他

注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								

STEP 1-3 基本分析

登録済みファイル一覧

記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		-	その他	-

平成31年度 保健事業費の算出内訳及び事業概要

ライク健康保険組合(仮称)

種別 科目	種 目	共催、補助 又は委託の 場合はその 旨	実施時期	予 算 額 及 び そ の 算 出 基 礎	事 業 内 容 の 概 要 等																												
1 特 定 健 康 診 査 事 業 費	1. 特定健康診査	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>特定健康診査受診者数</td> <td>対象率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 2,176 名 ×</td> <td>0.90</td> <td>=</td> <td>1,959 名</td> </tr> <tr> <td>対象被扶養者 137 名 ×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>14 名</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">1,973 名</td> </tr> <tr> <td>特定健診費用</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>健診料金 7,000 円 ×</td> <td>被扶養者受診人員 14 名</td> <td>=</td> <td>98 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合 計 98 千円</td> </tr> </table>	特定健康診査受診者数	対象率	受診人員		対象被保険者 2,176 名 ×	0.90	=	1,959 名	対象被扶養者 137 名 ×	0.10	=	14 名	1,973 名				特定健診費用				健診料金 7,000 円 ×	被扶養者受診人員 14 名	=	98 千円	合 計 98 千円				<p>40歳以上の特定健診受診対象となる被保険者及び被扶養者について健康診査を実施。</p> <p>被保険者については、定期健診として事業主が負担するため、被扶養者分のみ計上。</p>
	特定健康診査受診者数	対象率	受診人員																														
対象被保険者 2,176 名 ×	0.90	=	1,959 名																														
対象被扶養者 137 名 ×	0.10	=	14 名																														
1,973 名																																	
特定健診費用																																	
健診料金 7,000 円 ×	被扶養者受診人員 14 名	=	98 千円																														
合 計 98 千円																																	
2 特 定 保 健 指 導 事 業 費	1. 動機付け支援	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>動機付け支援対象者数</td> <td>対象率</td> <td>対象者数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 (2,176 名 + 137 名) ×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>232 名</td> </tr> <tr> <td>動機付け支援受診者数</td> <td>受診率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象者数 232 名 ×</td> <td>0.30</td> <td>=</td> <td>70 名</td> </tr> <tr> <td>1人当り</td> <td>受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料 30,000 円 ×</td> <td>70 名</td> <td>=</td> <td>2,100 千円</td> </tr> </table>	動機付け支援対象者数	対象率	対象者数		対象被保険者 (2,176 名 + 137 名) ×	0.10	=	232 名	動機付け支援受診者数	受診率	受診人員		対象者数 232 名 ×	0.30	=	70 名	1人当り	受診人員			委託料 30,000 円 ×	70 名	=	2,100 千円	<p>40歳以上の特定保健指導対象となる被保険者及び被扶養者について実施。</p>				
	動機付け支援対象者数	対象率	対象者数																														
対象被保険者 (2,176 名 + 137 名) ×	0.10	=	232 名																														
動機付け支援受診者数	受診率	受診人員																															
対象者数 232 名 ×	0.30	=	70 名																														
1人当り	受診人員																																
委託料 30,000 円 ×	70 名	=	2,100 千円																														
2. 積極的支援	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>積極的支援対象者数</td> <td>対象率</td> <td>対象者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 (2,176 名 + 137 名) ×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>232 名</td> </tr> <tr> <td>積極的支援受診者数</td> <td>受診率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象者数 232 名 ×</td> <td>0.30</td> <td>=</td> <td>70 名</td> </tr> <tr> <td>1人当り</td> <td>受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料 50,000 円 ×</td> <td>70 名</td> <td>=</td> <td>3,500 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合 計 5,600 千円</td> </tr> </table>	積極的支援対象者数	対象率	対象者		対象被保険者 (2,176 名 + 137 名) ×	0.10	=	232 名	積極的支援受診者数	受診率	受診人員		対象者数 232 名 ×	0.30	=	70 名	1人当り	受診人員			委託料 50,000 円 ×	70 名	=	3,500 千円	合 計 5,600 千円					
積極的支援対象者数	対象率	対象者																															
対象被保険者 (2,176 名 + 137 名) ×	0.10	=	232 名																														
積極的支援受診者数	受診率	受診人員																															
対象者数 232 名 ×	0.30	=	70 名																														
1人当り	受診人員																																
委託料 50,000 円 ×	70 名	=	3,500 千円																														
合 計 5,600 千円																																	
3 保 健 指 導 宣 伝 費	1. ホームページ費用		4 月	<table border="0"> <tr> <td>開設費用(初期導入費用)</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5,900,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>5,900 千円</td> </tr> </table>	開設費用(初期導入費用)	回数			5,900,000 円 ×	1	=	5,900 千円	<p>被保険者・被扶養者に対して、健康保険制度の理解と組合の状況の周知及び健康管理に関する理解を深めるために、健康保険制度、保健事業案内や、告知、各種申請書ダウンロードを可能にし、健診予約、健診結果管理システムへのアクセスを構築する。</p>																				
	開設費用(初期導入費用)	回数																															
	5,900,000 円 ×	1	=	5,900 千円																													
			4 月	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,200,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,200 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,200,000 円 ×	1	=	1,200 千円																					
	運営費用	回数																															
	1,200,000 円 ×	1	=	1,200 千円																													
2. システム管理費用			4 月	<table border="0"> <tr> <td>初期導入費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>900,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>900 千円</td> </tr> </table>	初期導入費用	回数			900,000 円 ×	1	=	900 千円	<p>健診予約・健診結果管理のシステムを構築する。</p>																				
初期導入費用	回数																																
900,000 円 ×	1	=	900 千円																														
3. 健診手配代行サービス費用			月 次	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,000,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,000 千円</td> </tr> <tr> <td>代行手数料 1,250,000 円</td> <td>× 月数 12 ヶ月</td> <td>=</td> <td>15,000 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,000,000 円 ×	1	=	1,000 千円	代行手数料 1,250,000 円	× 月数 12 ヶ月	=	15,000 千円	<p>健診予約(契約医療機関の検索、受診票の自動発行等)制度をホームページ上に構築し、被保険者・被扶養者に対して保健意識の向上を図る。</p>																
運営費用	回数																																
1,000,000 円 ×	1	=	1,000 千円																														
代行手数料 1,250,000 円	× 月数 12 ヶ月	=	15,000 千円																														
4.健康サポートプログラム利用料			月 次	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,680,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,680 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,680,000 円 ×	1	=	1,680 千円	<p>被保険者・被扶養者に対して、健診結果の閲覧、医療費通知、健康改善情報の提供や健康改善プログラム(ウォーキングプログラム等)の実施を行うシステムを構築し、被保険者・被扶養者の健康意識の増進を図る。</p>																				
運営費用	回数																																
1,680,000 円 ×	1	=	1,680 千円																														
5. 健康管理事業推進委員会	共催		随 時	<table border="0"> <tr> <td>1人当金額</td> <td>出席者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議費 5,000 円 ×</td> <td>15 名</td> <td>=</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td>資料代 5,000 円 ×</td> <td>15 名</td> <td>=</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">計 150 千円</td> </tr> </table>	1人当金額	出席者数			会議費 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円	資料代 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円	計 150 千円				<p>保健事業の中長期にわたる企画立案、実施計画の策定、実施結果の分析、評価を行う。</p>												
1人当金額	出席者数																																
会議費 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円																														
資料代 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円																														
計 150 千円																																	
6. 共同保健指導宣伝費	共催		随 時	<table border="0"> <tr> <td>1人当金額</td> <td>被保険者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>54 円 ×</td> <td>8,158 名</td> <td>=</td> <td>441 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">計 441 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合 計 26,271 千円</td> </tr> </table>	1人当金額	被保険者数			54 円 ×	8,158 名	=	441 千円	計 441 千円				合 計 26,271 千円				<p>健保連保健・広報分担金。</p>												
1人当金額	被保険者数																																
54 円 ×	8,158 名	=	441 千円																														
計 441 千円																																	
合 計 26,271 千円																																	

1. 生活習慣病健診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	被保険者数		受診率		受診者数	35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため生活習慣病健診を実施。		
			3,020	名	×	0.90	=		2,718 名	
2. 婦人科健診 (女性被保険者 ・女性被扶養者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			女性被保険者及び被扶養者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため婦人科健診を実施。		
			3,000	円	×	2,718	名		=	8,154 千円
			被保険者数		受診率		受診者数			
			5,172	名	×	0.20	=		1,035 名	
3. 胃がん検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため胃がん検診を実施。		
			3,000	円	×	1,035	名		=	3,105 千円
			被扶養者数		受診率		受診者数			
			664	名	×	0.20	=		133 名	
4. 腹部エコー検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため腹部エコー検診を実施。		
			3,000	円	×	133	名		=	399 千円
			被保険者数		受診率		受診者数			
			3,020	名	×	0.15	=		453 名	
			健保補助額		受診者数					
			3,000	円	×	453	名		=	1,359 千円
			被保険者数		受診率		受診者数			
			3,020	名	×	0.15	=		453 名	
			合計			14,376 千円				
総合計						46,345 千円		5,681		

被保険者数	8,158 人
被扶養者数	1,436 人
計	9,594 人

平成32年度 保健事業費の算出内訳及び事業概要

ライク健康保険組合(仮称)

種別 科目	種 目	共催、補助 又は委託の 場合はその 旨	実施時期	予 算 額 及 び そ の 算 出 基 礎	事 業 内 容 の 概 要 等																																																						
1 特 定 健 康 診 査 事 業 費	1. 特定健康診査	委託	年 間	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">特定健康診査受診者数</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">対象率</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">受診人員</td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者</td> <td>2,299 名</td> <td>×</td> <td>0.90</td> <td>=</td> <td>2,070 名</td> </tr> <tr> <td>対象被扶養者</td> <td>140 名</td> <td>×</td> <td>0.20</td> <td>=</td> <td>28 名</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black;">2,098 名</td> </tr> <tr> <td colspan="6">特定健診費用</td> </tr> <tr> <td></td> <td>健診料金</td> <td></td> <td>被扶養者受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>7,000 円</td> <td>×</td> <td>28 名</td> <td>=</td> <td>196 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 3px double black;">合 計</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 3px double black;">196 千円</td> </tr> </table>	特定健康診査受診者数		対象率		受診人員		対象被保険者	2,299 名	×	0.90	=	2,070 名	対象被扶養者	140 名	×	0.20	=	28 名					2,098 名		特定健診費用							健診料金		被扶養者受診人員				7,000 円	×	28 名	=	196 千円					合 計						196 千円		<p>40歳以上の特定健診受診対象となる被保険者及び被扶養者について健康診査を実施。</p> <p>被保険者については、定期健診として事業主が負担するため、被扶養者分のみ計上。</p>
	特定健康診査受診者数		対象率		受診人員																																																						
対象被保険者	2,299 名	×	0.90	=	2,070 名																																																						
対象被扶養者	140 名	×	0.20	=	28 名																																																						
				2,098 名																																																							
特定健診費用																																																											
	健診料金		被扶養者受診人員																																																								
	7,000 円	×	28 名	=	196 千円																																																						
				合 計																																																							
				196 千円																																																							
2 特 定 保 健 指 導 事 業 費	1. 動機付け支援	委託	年 間	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">動機付け支援対象者数</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">対象率</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">対象者数</td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者</td> <td>(2,299 名 + 140 名)</td> <td>×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>244 名</td> </tr> <tr> <td>動機付け支援受診者数</td> <td>対象者数</td> <td>×</td> <td>0.40</td> <td>=</td> <td>98 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1人当り</td> <td colspan="2"></td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td>30,000 円</td> <td>×</td> <td>98 名</td> <td>= 2,940 千円</td> </tr> </table>	動機付け支援対象者数		対象率		対象者数		対象被保険者	(2,299 名 + 140 名)	×	0.10	=	244 名	動機付け支援受診者数	対象者数	×	0.40	=	98 名		1人当り			受診人員			委託料	30,000 円	×	98 名	= 2,940 千円	<p>40歳以上の特定保健指導対象となる被保険者及び被扶養者について実施。</p>																								
	動機付け支援対象者数		対象率		対象者数																																																						
対象被保険者	(2,299 名 + 140 名)	×	0.10	=	244 名																																																						
動機付け支援受診者数	対象者数	×	0.40	=	98 名																																																						
	1人当り			受診人員																																																							
	委託料	30,000 円	×	98 名	= 2,940 千円																																																						
2. 積極的支援	委託	年 間	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">積極的支援対象者数</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">対象率</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">対象者</td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者</td> <td>(2,299 名 + 140 名)</td> <td>×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>244 名</td> </tr> <tr> <td>積極的支援受診者数</td> <td>対象者数</td> <td>×</td> <td>0.40</td> <td>=</td> <td>98 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1人当り</td> <td colspan="2"></td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>委託料</td> <td>50,000 円</td> <td>×</td> <td>98 名</td> <td>= 4,900 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 3px double black;">合 計</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 3px double black;">7,840 千円</td> </tr> </table>	積極的支援対象者数		対象率		対象者		対象被保険者	(2,299 名 + 140 名)	×	0.10	=	244 名	積極的支援受診者数	対象者数	×	0.40	=	98 名		1人当り			受診人員			委託料	50,000 円	×	98 名	= 4,900 千円					合 計						7,840 千円															
積極的支援対象者数		対象率		対象者																																																							
対象被保険者	(2,299 名 + 140 名)	×	0.10	=	244 名																																																						
積極的支援受診者数	対象者数	×	0.40	=	98 名																																																						
	1人当り			受診人員																																																							
	委託料	50,000 円	×	98 名	= 4,900 千円																																																						
				合 計																																																							
				7,840 千円																																																							
3 保 健 指 導 宣 伝 費	1. ホームページ費用		4 月	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">運営費用</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">回数</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">=</td> <td style="width:10%;">1,200 千円</td> </tr> <tr> <td>1,200,000 円</td> <td>×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,200 千円</td> </tr> </table>	運営費用		回数		=	1,200 千円	1,200,000 円	×	1	=	1,200 千円	<p>被保険者・被扶養者に対して、健康保険制度の理解と組合の状況の周知及び健康管理に関する理解を深めるために、健康保険制度、保健事業案内や、告知、各種申請書ダウンロードを可能にし、健診予約、健診結果管理システムへのアクセスを構築する。</p>																																											
	運営費用		回数		=	1,200 千円																																																					
	1,200,000 円	×	1	=	1,200 千円																																																						
	2. 健診手配代行サービス費用		月 次	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">運営費用</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">回数</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">=</td> <td style="width:10%;">1,000 千円</td> </tr> <tr> <td>1,000,000 円</td> <td>×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,000 千円</td> </tr> <tr> <td>代行手数料</td> <td>1,250,000</td> <td>×</td> <td>12 ヶ月</td> <td>=</td> <td>15,000 千円</td> </tr> </table>	運営費用		回数		=	1,000 千円	1,000,000 円	×	1	=	1,000 千円	代行手数料	1,250,000	×	12 ヶ月	=	15,000 千円	<p>健診予約(契約医療機関の検索、受診票の自動発行等)制度をホームページ上に構築し、被保険者・被扶養者に対して保健意識の向上を図る。</p>																																					
	運営費用		回数		=	1,000 千円																																																					
	1,000,000 円	×	1	=	1,000 千円																																																						
代行手数料	1,250,000	×	12 ヶ月	=	15,000 千円																																																						
4.健康サポートプログラム利用料		月 次	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">運営費用</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">回数</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">=</td> <td style="width:10%;">1,680 千円</td> </tr> <tr> <td>1,680,000 円</td> <td>×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,680 千円</td> </tr> </table>	運営費用		回数		=	1,680 千円	1,680,000 円	×	1	=	1,680 千円	<p>被保険者・被扶養者に対して、健診結果の閲覧、医療費通知、健康改善情報の提供や健康改善プログラム(ウォーキングプログラム等)の実施を行うシステムを構築し、被保険者・被扶養者の健康意識の増進を図る。</p>																																												
運営費用		回数		=	1,680 千円																																																						
1,680,000 円	×	1	=	1,680 千円																																																							
5. 健康管理事業推進委員会	共催	随 時	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">1人当金額</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">出席者数</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">=</td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>会議費</td> <td>5,000 円</td> <td>×</td> <td>15 名</td> <td>=</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td>資料代</td> <td>5,000 円</td> <td>×</td> <td>15 名</td> <td>=</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black;">計</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black;">150 千円</td> </tr> </table>	1人当金額		出席者数		=		会議費	5,000 円	×	15 名	=	75 千円	資料代	5,000 円	×	15 名	=	75 千円					計						150 千円		<p>保健事業の中長期にわたる企画立案、実施計画の策定、実施結果の分析、評価を行う。</p>																									
1人当金額		出席者数		=																																																							
会議費	5,000 円	×	15 名	=	75 千円																																																						
資料代	5,000 円	×	15 名	=	75 千円																																																						
				計																																																							
				150 千円																																																							
6. 共同保健指導宣伝費	共催	随 時	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">1人当金額</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">被保険者数</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;">=</td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>54 円</td> <td>×</td> <td>8,764 名</td> <td>=</td> <td>474 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black;">計</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black;">474 千円</td> </tr> </table>	1人当金額		被保険者数		=		54 円	×	8,764 名	=	474 千円					計						474 千円		<p>健保連保健・広報分担金。</p>																																
1人当金額		被保険者数		=																																																							
54 円	×	8,764 名	=	474 千円																																																							
				計																																																							
				474 千円																																																							
				合 計																																																							
				19,504 千円																																																							

1. 生活習慣病健診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	被保険者数		受診率		受診者数	35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため生活習慣病健診を実施。	
			3,243 名	×	0.90	=	2,919 名		
2. 婦人科健診 (女性被保険者 ・女性被扶養者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			女性被保険者及び被扶養者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため婦人科健診を実施。	
			3,000 円	×	2,919 名	=	8,757 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			5,169 名	×	0.20	=	1,034 名		
3. 胃がん検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため胃がん検診を実施。	
			3,000 円	×	1,034 名	=	3,102 千円		
			被扶養者数		受診率		受診者数		
			662 名	×	0.20	=	133 名		
4. 腹部エコー検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため腹部エコー検診を実施。	
			3,000 円	×	133 名	=	399 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			3,243 名	×	0.15	=	487 名		
			健保補助額		受診者数				
			3,000 円	×	487 名	=	1,461 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			3,243 名	×	0.15	=	487 名		
			合計			15,180 千円			
総合計						42,720 千円	4,874		

被保険者数	8,764 人
被扶養者数	1,542 人
計	10,306 人

平成33年度 保健事業費の算出内訳及び事業概要

ライク健康保険組合(仮称)

種別 科目	種 目	共催、補助 又は委託の 場合はその 旨	実施時期	予 算 額 及 び そ の 算 出 基 礎	事 業 内 容 の 概 要 等																																									
1 特 定 健 康 診 査 事 業 費	1. 特定健康診査	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>特定健康診査受診者数</td> <td>対象率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 2,450 名 ×</td> <td>0.90</td> <td>=</td> <td>2,205 名</td> </tr> <tr> <td>対象被扶養者 143 名 ×</td> <td>0.30</td> <td>=</td> <td>43 名</td> </tr> <tr> <td colspan="4"><hr/></td> </tr> <tr> <td colspan="4">2,248 名</td> </tr> <tr> <td>特定健診費用</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>健診料金</td> <td>被扶養者受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7,000 円 ×</td> <td>43 名</td> <td>=</td> <td>301 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"><hr/></td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計</td> <td>301 千円</td> </tr> </table>	特定健康診査受診者数	対象率	受診人員		対象被保険者 2,450 名 ×	0.90	=	2,205 名	対象被扶養者 143 名 ×	0.30	=	43 名	<hr/>				2,248 名				特定健診費用				健診料金	被扶養者受診人員			7,000 円 ×	43 名	=	301 千円	<hr/>				合 計				301 千円	<p>40歳以上の特定健診受診対象となる被保険者及び被扶養者について健康診査を実施。</p> <p>被保険者については、定期健診として事業主が負担するため、被扶養者分のみ計上。</p>
	特定健康診査受診者数	対象率	受診人員																																											
対象被保険者 2,450 名 ×	0.90	=	2,205 名																																											
対象被扶養者 143 名 ×	0.30	=	43 名																																											
<hr/>																																														
2,248 名																																														
特定健診費用																																														
健診料金	被扶養者受診人員																																													
7,000 円 ×	43 名	=	301 千円																																											
<hr/>																																														
合 計				301 千円																																										
2 特 定 保 健 指 導 事 業 費	1. 動機付け支援	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>動機付け支援対象者数</td> <td>対象率</td> <td>対象者数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 (2,450 名 + 143 名) ×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>260 名</td> </tr> <tr> <td>動機付け支援受診者数</td> <td>受診率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象者数 260 名 ×</td> <td>0.50</td> <td>=</td> <td>130 名</td> </tr> <tr> <td>1人当り</td> <td>受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料 30,000 円 ×</td> <td>130 名</td> <td>=</td> <td>3,900 千円</td> </tr> </table>	動機付け支援対象者数	対象率	対象者数		対象被保険者 (2,450 名 + 143 名) ×	0.10	=	260 名	動機付け支援受診者数	受診率	受診人員		対象者数 260 名 ×	0.50	=	130 名	1人当り	受診人員			委託料 30,000 円 ×	130 名	=	3,900 千円	<p>40歳以上の特定保健指導対象となる被保険者及び被扶養者について実施。</p>																	
	動機付け支援対象者数	対象率	対象者数																																											
対象被保険者 (2,450 名 + 143 名) ×	0.10	=	260 名																																											
動機付け支援受診者数	受診率	受診人員																																												
対象者数 260 名 ×	0.50	=	130 名																																											
1人当り	受診人員																																													
委託料 30,000 円 ×	130 名	=	3,900 千円																																											
2. 積極的支援	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>積極的支援対象者数</td> <td>対象率</td> <td>対象者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 (2,450 名 + 143 名) ×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>260 名</td> </tr> <tr> <td>積極的支援受診者数</td> <td>受診率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象者数 260 名 ×</td> <td>0.50</td> <td>=</td> <td>130 名</td> </tr> <tr> <td>1人当り</td> <td>受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料 50,000 円 ×</td> <td>130 名</td> <td>=</td> <td>6,500 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"><hr/></td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計</td> <td>10,400 千円</td> </tr> </table>	積極的支援対象者数	対象率	対象者		対象被保険者 (2,450 名 + 143 名) ×	0.10	=	260 名	積極的支援受診者数	受診率	受診人員		対象者数 260 名 ×	0.50	=	130 名	1人当り	受診人員			委託料 50,000 円 ×	130 名	=	6,500 千円	<hr/>				合 計				10,400 千円										
積極的支援対象者数	対象率	対象者																																												
対象被保険者 (2,450 名 + 143 名) ×	0.10	=	260 名																																											
積極的支援受診者数	受診率	受診人員																																												
対象者数 260 名 ×	0.50	=	130 名																																											
1人当り	受診人員																																													
委託料 50,000 円 ×	130 名	=	6,500 千円																																											
<hr/>																																														
合 計				10,400 千円																																										
3 保 健 指 導 宣 伝 費	1. ホームページ費用		4 月	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,200,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,200 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,200,000 円 ×	1	=	1,200 千円	被保険者・被扶養者に対して、健康保険制度の理解と組合の状況の周知及び健康管理に関する理解を深めるために、健康保険制度、保健事業案内や、告知、各種申請書ダウンロードを可能にし、健診予約、健診結果管理システムへのアクセスを構築する。																																	
	運営費用	回数																																												
	1,200,000 円 ×	1	=	1,200 千円																																										
	2. 健診手配代行サービス費用		月 次	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,000,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,000 千円</td> </tr> <tr> <td>代行手数料 1,250,000</td> <td>× 月数 12 ヶ月</td> <td>=</td> <td>15,000 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,000,000 円 ×	1	=	1,000 千円	代行手数料 1,250,000	× 月数 12 ヶ月	=	15,000 千円	健診予約(契約医療機関の検索、受診票の自動発行等)制度をホームページ上に構築し、被保険者・被扶養者に対して保健意識の向上を図る。																													
	運営費用	回数																																												
	1,000,000 円 ×	1	=	1,000 千円																																										
代行手数料 1,250,000	× 月数 12 ヶ月	=	15,000 千円																																											
4.健康サポートプログラム利用料		月 次	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,680,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,680 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,680,000 円 ×	1	=	1,680 千円	被保険者・被扶養者に対して、健診結果の閲覧、医療費通知、健康改善情報の提供や健康改善プログラム(ウォーキングプログラム等)の実施を行うシステムを構築し、被保険者・被扶養者の健康意識の増進を図る。																																		
運営費用	回数																																													
1,680,000 円 ×	1	=	1,680 千円																																											
5. 健康管理事業推進委員会	共催	随 時	<table border="0"> <tr> <td>1人当金額</td> <td>出席者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議費 5,000 円 ×</td> <td>15 名</td> <td>=</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td>資料代 5,000 円 ×</td> <td>15 名</td> <td>=</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"><hr/></td> </tr> <tr> <td colspan="4">計</td> <td>150 千円</td> </tr> </table>	1人当金額	出席者数			会議費 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円	資料代 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円	<hr/>				計				150 千円	保健事業の中長期にわたる企画立案、実施計画の策定、実施結果の分析、評価を行う。																					
1人当金額	出席者数																																													
会議費 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円																																											
資料代 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円																																											
<hr/>																																														
計				150 千円																																										
6. 共同保健指導宣伝費	共催	随 時	<table border="0"> <tr> <td>1人当金額</td> <td>被保険者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>54 円 ×</td> <td>9,439 名</td> <td>=</td> <td>510 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"><hr/></td> </tr> <tr> <td colspan="4">計</td> <td>510 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4"><hr/></td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計</td> <td>19,540 千円</td> </tr> </table>	1人当金額	被保険者数			54 円 ×	9,439 名	=	510 千円	<hr/>				計				510 千円	<hr/>				合 計				19,540 千円	健保連保健・広報分担金。																
1人当金額	被保険者数																																													
54 円 ×	9,439 名	=	510 千円																																											
<hr/>																																														
計				510 千円																																										
<hr/>																																														
合 計				19,540 千円																																										

1. 生活習慣病健診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	被保険者数		受診率		受診者数	35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため生活習慣病健診を実施。	
			3,496 名	×	0.90	=	3,147 名		
2. 婦人科健診 (女性被保険者 ・女性被扶養者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			女性被保険者及び被扶養者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため婦人科健診を実施。	
			3,000 円	×	3,147 名	=	9,441 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			5,167 名	×	0.20	=	1,034 名		
3. 胃がん検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため胃がん検診を実施。	
			3,000 円	×	1,034 名	=	3,102 千円		
			被扶養者数		受診率		受診者数		
			659 名	×	0.20	=	132 名		
4. 腹部エコー検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため腹部エコー検診を実施。	
			3,000 円	×	132 名	=	396 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			3,496 名	×	0.15	=	525 名		
			健保補助額		受診者数				
			3,000 円	×	525 名	=	1,575 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			3,496 名	×	0.15	=	525 名		
			合計			16,089 千円			
総合計						46,330 千円	4,908		

被保険者数	9,439 人
被扶養者数	1,661 人
計	11,100 人

平成34年度 保健事業費の算出内訳及び事業概要

ライク健康保険組合(仮称)

種別 科目	種 目	共催、補助 又は委託の 場合はその 旨	実施時期	予 算 額 及 び そ の 算 出 基 礎	事 業 内 容 の 概 要 等																												
1 特 定 健 康 診 査 事 業 費	1. 特定健康診査	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>特定健康診査受診者数</td> <td>対象率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 2,634 名 ×</td> <td>0.95</td> <td>=</td> <td>2,503 名</td> </tr> <tr> <td>対象被扶養者 155 名 ×</td> <td>0.40</td> <td>=</td> <td>62 名</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">2,565 名</td> </tr> <tr> <td>特定健診費用</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>健診料金 7,000 円 ×</td> <td>被扶養者受診人員 62 名</td> <td>=</td> <td>434 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合 計 434 千円</td> </tr> </table>	特定健康診査受診者数	対象率	受診人員		対象被保険者 2,634 名 ×	0.95	=	2,503 名	対象被扶養者 155 名 ×	0.40	=	62 名	2,565 名				特定健診費用				健診料金 7,000 円 ×	被扶養者受診人員 62 名	=	434 千円	合 計 434 千円				<p>40歳以上の特定健診受診対象となる被保険者及び被扶養者について健康診査を実施。</p> <p>被保険者については、定期健診として事業主が負担するため、被扶養者分のみ計上。</p>
	特定健康診査受診者数	対象率	受診人員																														
対象被保険者 2,634 名 ×	0.95	=	2,503 名																														
対象被扶養者 155 名 ×	0.40	=	62 名																														
2,565 名																																	
特定健診費用																																	
健診料金 7,000 円 ×	被扶養者受診人員 62 名	=	434 千円																														
合 計 434 千円																																	
2 特 定 保 健 指 導 事 業 費	1. 動機付け支援	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>動機付け支援対象者数</td> <td>対象率</td> <td>対象者数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 (2,634 名 + 155 名) ×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>279 名</td> </tr> <tr> <td>動機付け支援受診者数</td> <td>受診率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象者数 279 名 ×</td> <td>0.55</td> <td>=</td> <td>154 名</td> </tr> <tr> <td>1人当り</td> <td>受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料 30,000 円 ×</td> <td>154 名</td> <td>=</td> <td>4,620 千円</td> </tr> </table>	動機付け支援対象者数	対象率	対象者数		対象被保険者 (2,634 名 + 155 名) ×	0.10	=	279 名	動機付け支援受診者数	受診率	受診人員		対象者数 279 名 ×	0.55	=	154 名	1人当り	受診人員			委託料 30,000 円 ×	154 名	=	4,620 千円	<p>40歳以上の特定保健指導対象となる被保険者及び被扶養者について実施。</p>				
	動機付け支援対象者数	対象率	対象者数																														
対象被保険者 (2,634 名 + 155 名) ×	0.10	=	279 名																														
動機付け支援受診者数	受診率	受診人員																															
対象者数 279 名 ×	0.55	=	154 名																														
1人当り	受診人員																																
委託料 30,000 円 ×	154 名	=	4,620 千円																														
2. 積極的支援	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>積極的支援対象者数</td> <td>対象率</td> <td>対象者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象被保険者 (2,634 名 + 155 名) ×</td> <td>0.10</td> <td>=</td> <td>279 名</td> </tr> <tr> <td>積極的支援受診者数</td> <td>受診率</td> <td>受診人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象者数 279 名 ×</td> <td>0.55</td> <td>=</td> <td>154 名</td> </tr> <tr> <td>1人当り</td> <td>受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料 50,000 円 ×</td> <td>154 名</td> <td>=</td> <td>7,700 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合 計 12,320 千円</td> </tr> </table>	積極的支援対象者数	対象率	対象者		対象被保険者 (2,634 名 + 155 名) ×	0.10	=	279 名	積極的支援受診者数	受診率	受診人員		対象者数 279 名 ×	0.55	=	154 名	1人当り	受診人員			委託料 50,000 円 ×	154 名	=	7,700 千円	合 計 12,320 千円					
積極的支援対象者数	対象率	対象者																															
対象被保険者 (2,634 名 + 155 名) ×	0.10	=	279 名																														
積極的支援受診者数	受診率	受診人員																															
対象者数 279 名 ×	0.55	=	154 名																														
1人当り	受診人員																																
委託料 50,000 円 ×	154 名	=	7,700 千円																														
合 計 12,320 千円																																	
3 保 健 指 導 宣 伝 費	1. ホームページ費用		4 月	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,200,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,200 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,200,000 円 ×	1	=	1,200 千円	被保険者・被扶養者に対して、健康保険制度の理解と組合の状況の周知及び健康管理に関する理解を深めるために、健康保険制度、保健事業案内や、告知、各種申請書ダウンロードを可能にし、健診予約、健診結果管理システムへのアクセスを構築する。																				
	運営費用	回数																															
	1,200,000 円 ×	1	=	1,200 千円																													
	2. 健診手配代行サービス費用		月 次	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,000,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,000 千円</td> </tr> <tr> <td>代行手数料 1,250,000</td> <td>月数 12 ヶ月</td> <td>=</td> <td>15,000 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,000,000 円 ×	1	=	1,000 千円	代行手数料 1,250,000	月数 12 ヶ月	=	15,000 千円	健診予約(契約医療機関の検索、受診票の自動発行等)制度をホームページ上に構築し、被保険者・被扶養者に対して保健意識の向上を図る。																
	運営費用	回数																															
	1,000,000 円 ×	1	=	1,000 千円																													
代行手数料 1,250,000	月数 12 ヶ月	=	15,000 千円																														
4.健康サポートプログラム利用料		月 次	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,680,000 円 ×</td> <td>1</td> <td>=</td> <td>1,680 千円</td> </tr> </table>	運営費用	回数			1,680,000 円 ×	1	=	1,680 千円	被保険者・被扶養者に対して、健診結果の閲覧、医療費通知、健康改善情報の提供や健康改善プログラム(ウォーキングプログラム等)の実施を行うシステムを構築し、被保険者・被扶養者の健康意識の増進を図る。																					
運営費用	回数																																
1,680,000 円 ×	1	=	1,680 千円																														
5. 健康管理事業推進委員会	共催	随 時	<table border="0"> <tr> <td>1人当金額</td> <td>出席者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議費 5,000 円 ×</td> <td>15 名</td> <td>=</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td>資料代 5,000 円 ×</td> <td>15 名</td> <td>=</td> <td>75 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">計 150 千円</td> </tr> </table>	1人当金額	出席者数			会議費 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円	資料代 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円	計 150 千円				保健事業の中長期にわたる企画立案、実施計画の策定、実施結果の分析、評価を行う。													
1人当金額	出席者数																																
会議費 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円																														
資料代 5,000 円 ×	15 名	=	75 千円																														
計 150 千円																																	
6. 共同保健指導宣伝費	共催	随 時	<table border="0"> <tr> <td>1人当金額</td> <td>被保険者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>54 円 ×</td> <td>10,167 名</td> <td>=</td> <td>550 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">計 550 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合 計 19,580 千円</td> </tr> </table>	1人当金額	被保険者数			54 円 ×	10,167 名	=	550 千円	計 550 千円				合 計 19,580 千円				健保連保健・広報分担金。													
1人当金額	被保険者数																																
54 円 ×	10,167 名	=	550 千円																														
計 550 千円																																	
合 計 19,580 千円																																	

1. 生活習慣病健診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	被保険者数 3,741 名 ×	受診率 0.90	=	受診者数 3,367 名	35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため生活習慣病健診を実施。
			健保補助額 3,000 円 ×	受診者数 3,367 名	=	10,101 千円	
2. 婦人科健診 (女性被保険者 ・女性被扶養者)	委託	随時	被保険者数 5,164 名 ×	受診率 0.20	=	受診者数 1,033 名	女性被保険者及び被扶養者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため婦人科健診を実施。
			健保補助額 3,000 円 ×	受診者数 1,033 名	=	3,099 千円	
			被扶養者数 659 名 ×	受診率 0.20	=	132 名	
3. 胃がん検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額 3,000 円 ×	受診者数 132 名	=	396 千円	35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため胃がん検診を実施。
			被保険者数 3,741 名 ×	受診率 0.15	=	562 名	
4. 腹部エコー検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額 3,000 円 ×	受診者数 562 名	=	1,686 千円	35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため腹部エコー検診を実施。
			被保険者数 3,741 名 ×	受診率 0.15	=	562 名	
			合計			16,968 千円	
総合計						49,302 千円	4,849

被保険者数	10,167 人
被扶養者数	1,789 人
計	11,956 人

平成35年度 保健事業費の算出内訳及び事業概要

ライク健康保険組合(仮称)

種別 科目	種 目	共催、補助 又は委託の 場合はその 旨	実施時期	予 算 額 及 び そ の 算 出 基 礎	事 業 内 容 の 概 要 等																																													
1 特 定 健 康 診 査 事 業 費	1. 特定健康診査	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>特定健康診査受診者数</td> <td></td> <td>対象率</td> <td></td> <td>受診人員</td> </tr> <tr> <td>対象被保険者</td> <td>2,818 名</td> <td>×</td> <td>0.95</td> <td>= 2,678 名</td> </tr> <tr> <td>対象被扶養者</td> <td>163 名</td> <td>×</td> <td>0.50</td> <td>= 82 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,760 名</td> </tr> <tr> <td>特定健診費用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>健診料金</td> <td>7,000 円</td> <td>×</td> <td>82 名</td> <td>= 574 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合 計</td> <td>574 千円</td> </tr> </table>	特定健康診査受診者数		対象率		受診人員	対象被保険者	2,818 名	×	0.95	= 2,678 名	対象被扶養者	163 名	×	0.50	= 82 名					2,760 名	特定健診費用					健診料金	7,000 円	×	82 名	= 574 千円									合 計	574 千円	<p>40歳以上の特定健診受診対象となる被保険者及び被扶養者について健康診査を実施。</p> <p>被保険者については、定期健診として事業主が負担するため、被扶養者分のみ計上。</p>					
	特定健康診査受診者数		対象率		受診人員																																													
対象被保険者	2,818 名	×	0.95	= 2,678 名																																														
対象被扶養者	163 名	×	0.50	= 82 名																																														
				2,760 名																																														
特定健診費用																																																		
健診料金	7,000 円	×	82 名	= 574 千円																																														
			合 計	574 千円																																														
2 特 定 保 健 指 導 事 業 費	1. 動機付け支援	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>動機付け支援対象者数</td> <td></td> <td>対象率</td> <td></td> <td>対象者数</td> </tr> <tr> <td>対象被保険者</td> <td>2,818 名</td> <td>+</td> <td>163 名</td> <td>×</td> <td>0.10</td> <td>= 299 名</td> </tr> <tr> <td>動機付け支援受診者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>受診率</td> <td></td> <td>受診人員</td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>299 名</td> <td>×</td> <td>0.55</td> <td>= 165 名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1人当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>30,000 円</td> <td>×</td> <td>165 名</td> <td>= 4,950 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	動機付け支援対象者数		対象率		対象者数	対象被保険者	2,818 名	+	163 名	×	0.10	= 299 名	動機付け支援受診者数				受診率		受診人員	対象者数	299 名	×	0.55	= 165 名			1人当り				受診人員			委託料	30,000 円	×	165 名	= 4,950 千円			<p>40歳以上の特定保健指導対象となる被保険者及び被扶養者について実施。</p>					
	動機付け支援対象者数		対象率		対象者数																																													
対象被保険者	2,818 名	+	163 名	×	0.10	= 299 名																																												
動機付け支援受診者数				受診率		受診人員																																												
対象者数	299 名	×	0.55	= 165 名																																														
1人当り				受診人員																																														
委託料	30,000 円	×	165 名	= 4,950 千円																																														
2. 積極的支援	委託	年 間	<table border="0"> <tr> <td>積極的支援対象者数</td> <td></td> <td>対象率</td> <td></td> <td>対象者</td> </tr> <tr> <td>対象被保険者</td> <td>2,818 名</td> <td>+</td> <td>163 名</td> <td>×</td> <td>0.10</td> <td>= 299 名</td> </tr> <tr> <td>積極的支援受診者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>受診率</td> <td></td> <td>受診人員</td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>299 名</td> <td>×</td> <td>0.55</td> <td>= 165 名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1人当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>受診人員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>50,000 円</td> <td>×</td> <td>165 名</td> <td>= 8,250 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合 計</td> <td>13,200 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	積極的支援対象者数		対象率		対象者	対象被保険者	2,818 名	+	163 名	×	0.10	= 299 名	積極的支援受診者数				受診率		受診人員	対象者数	299 名	×	0.55	= 165 名			1人当り				受診人員			委託料	50,000 円	×	165 名	= 8,250 千円						合 計	13,200 千円		
積極的支援対象者数		対象率		対象者																																														
対象被保険者	2,818 名	+	163 名	×	0.10	= 299 名																																												
積極的支援受診者数				受診率		受診人員																																												
対象者数	299 名	×	0.55	= 165 名																																														
1人当り				受診人員																																														
委託料	50,000 円	×	165 名	= 8,250 千円																																														
			合 計	13,200 千円																																														
3 保 健 指 導 宣 伝 費	1. ホームページ費用		4 月	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td></td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,200,000 円</td> <td>×</td> <td>1</td> <td>= 1,200 千円</td> <td></td> </tr> </table>	運営費用		回数			1,200,000 円	×	1	= 1,200 千円		<p>被保険者・被扶養者に対して、健康保険制度の理解と組合の状況の周知及び健康管理に関する理解を深めるために、健康保険制度、保健事業案内や、告知、各種申請書ダウンロードを可能にし、健診予約、健診結果管理システムへのアクセスを構築する。</p>																																			
	運営費用		回数																																															
	1,200,000 円	×	1	= 1,200 千円																																														
	2. 健診手配代行サービス費用		月 次	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td></td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,000,000 円</td> <td>×</td> <td>1 月数</td> <td>= 1,000 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>代行手数料</td> <td>1,250,000</td> <td>×</td> <td>12 ヶ月</td> <td>= 15,000 千円</td> <td></td> </tr> </table>	運営費用		回数			1,000,000 円	×	1 月数	= 1,000 千円		代行手数料	1,250,000	×	12 ヶ月	= 15,000 千円		<p>健診予約(契約医療機関の検索、受診票の自動発行等)制度をホームページ上に構築し、被保険者・被扶養者に対して保健意識の向上を図る。</p>																													
	運営費用		回数																																															
	1,000,000 円	×	1 月数	= 1,000 千円																																														
代行手数料	1,250,000	×	12 ヶ月	= 15,000 千円																																														
4.健康サポートプログラム利用料		月 次	<table border="0"> <tr> <td>運営費用</td> <td></td> <td>回数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,680,000 円</td> <td>×</td> <td>1</td> <td>= 1,680 千円</td> <td></td> </tr> </table>	運営費用		回数			1,680,000 円	×	1	= 1,680 千円		<p>被保険者・被扶養者に対して、健診結果の閲覧、医療費通知、健康改善情報の提供や健康改善プログラム(ウォーキングプログラム等)の実施を行うシステムを構築し、被保険者・被扶養者の健康意識の増進を図る。</p>																																				
運営費用		回数																																																
1,680,000 円	×	1	= 1,680 千円																																															
5. 健康管理事業推進委員会	共催	随 時	<table border="0"> <tr> <td>1人当金額</td> <td></td> <td>出席者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議費</td> <td>5,000 円</td> <td>×</td> <td>15 名</td> <td>= 75 千円</td> </tr> <tr> <td>資料代</td> <td>5,000 円</td> <td>×</td> <td>15 名</td> <td>= 75 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>150 千円</td> </tr> </table>	1人当金額		出席者数			会議費	5,000 円	×	15 名	= 75 千円	資料代	5,000 円	×	15 名	= 75 千円				計	150 千円	<p>保健事業の中長期にわたる企画立案、実施計画の策定、実施結果の分析、評価を行う。</p>																										
1人当金額		出席者数																																																
会議費	5,000 円	×	15 名	= 75 千円																																														
資料代	5,000 円	×	15 名	= 75 千円																																														
			計	150 千円																																														
6. 共同保健指導宣伝費	共催	随 時	<table border="0"> <tr> <td>1人当金額</td> <td></td> <td>被保険者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>54 円</td> <td>×</td> <td>10,999 名</td> <td>= 594 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>594 千円</td> </tr> </table>	1人当金額		被保険者数			54 円	×	10,999 名	= 594 千円					計	594 千円	<p>健保連保健・広報分担金。</p>																															
1人当金額		被保険者数																																																
54 円	×	10,999 名	= 594 千円																																															
			計	594 千円																																														
			合 計	19,624 千円																																														

1. 生活習慣病健診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	被保険者数		受診率		受診者数	35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため生活習慣病健診を実施。	
			4,012 名	×	0.90	=	3,611 名		
2. 婦人科健診 (女性被保険者 ・女性被扶養者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			女性被保険者及び被扶養者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため婦人科健診を実施。	
			3,000 円	×	3,611 名	=	10,833 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			5,159 名	×	0.20	=	1,032 名		
3. 胃がん検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため胃がん検診を実施。	
			3,000 円	×	1,032 名	=	3,096 千円		
			被扶養者数		受診率		受診者数		
			655 名	×	0.20	=	131 名		
4. 腹部エコー検診 (35歳以上被保険者)	委託	随時	健保補助額		受診者数			35歳以上の被保険者を対象として、疾病の早期発見・早期治療を図るため腹部エコー検診を実施。	
			3,000 円	×	131 名	=	393 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			4,012 名	×	0.15	=	602 名		
			健保補助額		受診者数				
			3,000 円	×	602 名	=	1,806 千円		
			被保険者数		受診率		受診者数		
			4,012 名	×	0.15	=	602 名		
			合計			17,934 千円			
総合計						51,332 千円	4,667		

被保険者数	10,999 人
被扶養者数	1,936 人
計	12,935 人

別添1 健診対象者算出根拠

1 加入者数 ※加入者数は、平成30年10月末現在の名簿を基に年齢をカウントして算定。

区 分		平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査対象者 (40歳以上)	①被保険者	2,176人	2,299人	2,450人	2,634人	2,818人
	(男性)	512人	567人	624人	699人	771人
	(女性)	1,664人	1,732人	1,826人	1,935人	2,047人
	②被扶養者	137人	140人	143人	155人	163人
	(男性)	30人	30人	31人	31人	32人
	(女性)	107人	110人	112人	124人	131人
	③全対象者	2,313人	2,439人	2,593人	2,789人	2,981人
	(男性)	542人	597人	655人	730人	803人
	(女性)	1,771人	1,842人	1,938人	2,059人	2,178人

2 目標値(案)等

区 分		平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	
特定健康診査の 実施率・実施人数	④被保険者実施率	90.0%	90.0%	90.0%	95.0%	95.0%	
	⑤被保険者実施者数	1,959人	2,070人	2,205人	2,503人	2,678人	
	⑥被扶養者実施率	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	50.0%	
	⑦被扶養者実施者数	14人	28人	43人	62人	82人	
	⑧全対象者実施率	85.3%	86.0%	86.7%	92.0%	92.6%	
	⑨全対象者実施者数	1,973人	2,098人	2,248人	2,565人	2,760人	
特定保健 指導	動機付け 支援(10%)	⑩対象者数	232人	244人	260人	279人	299人
		⑪実施率	30.0%	40.0%	50.0%	55.0%	55.0%
		⑫実施者数	70人	98人	130人	154人	165人
	積極的 支援(10%)	⑬対象者数	232人	244人	260人	279人	299人
		⑭実施率	30.0%	40.0%	50.0%	55.0%	55.0%
		⑮実施者数	70人	98人	130人	154人	165人
	保健指導 計	⑯対象者数	464人	488人	520人	558人	598人
		⑰実施率	30.2%	40.2%	50.0%	55.2%	55.2%
		⑱実施者数	140人	196人	260人	308人	330人
⑲メタボリックシンドロームの該当者・予備群の減少率							

別添2 健診対象者算出根拠

■生活習慣病健診

被保険者(35歳以上)	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
被保険者数	3,020人	3,243人	3,496人	3,741人	4,012人
受診率	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
受診者数	2,718人	2,919人	3,147人	3,367人	3,611人

※被保険者数は、平成30年10月末現在の名簿を基に年齢をカウントして算定。

※受診率は平成30年度実績より90%と推計し、受診者数を切り上げにて算定した。

■婦人科健診

女性被保険者	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
被保険者数	5,172人	5,169人	5,167人	5,164人	5,159人
受診率	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
受診者数	1,035人	1,034人	1,034人	1,033人	1,032人

※被保険者数は、平成30年10月末現在の名簿を基に年齢をカウントして算定。

※受診率は平成30年度実績より20%と推計し、受診者数を切り上げにて算定した。

女性被扶養者	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
被扶養者数	664人	662人	659人	659人	655人
受診率	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
受診者数	133人	133人	132人	132人	131人

※被保険者数は、平成30年10月末現在の名簿を基に年齢をカウントして算定。

※受診率は平成30年度実績より20%と推計し、受診者数を切り上げにて算定した。

■胃がん検診

被保険者(35歳以上)	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
被保険者数	3,020人	3,243人	3,496人	3,741人	4,012人
受診率	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
受診者数	453人	487人	525人	562人	602人

※被保険者数は、平成30年10月末現在の名簿を基に年齢をカウントして算定。

※受診率は平成30年度実績より15%と推計し、受診者数を切り上げにて算定した。

■腹部エコー検診

被保険者(35歳以上)	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
被保険者数	3,020人	3,243人	3,496人	3,741人	4,012人
受診率	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
受診者数	453人	487人	525人	562人	602人

※被保険者数は、平成30年10月末現在の名簿を基に年齢をカウントして算定。

※受診率は平成30年度実績より15%と推計し、受診者数を切り上げにて算定した。

STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題
1	未選択	<p>背景及び趣旨</p> <p>我が国は国民皆保険のもと世界最長の平均寿命や高い保健医療水準を達成してきた。しかし、急速な少子高齢化や国民の意識変化などにより大きな環境変化に直面しており、医療制度を持続可能なものにするために、その構造改革が急務となっている。</p> <p>このような状況に対応するため、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づいて、保険者は被保険者及び被扶養者に対し、糖尿病等の生活習慣病に対する健康診査（特定健康診査）及びその結果により、健康の保持に努める必要がある者に対する保健指導（特定保健指導）を実施することとされた。</p> <p>本計画は、当健康保険組合の特定健康診査及び特定保健指導の実施方法に関する基本的な事項、特定健康診査及び特定保健指導の実施並びにその成果に係る目標に関する基本的事項について定めるものである。</p> <p>なお、高齢者の医療の確保に関する法律第19条により、6年ごとに6年を一期として特定健康診査等実施計画を定めることとする。</p>	➔	<p>当健康保険組合の現状</p> <p>当健康保険組合は、人材派遣、アウトソーシング、人材紹介、採用・教育支援等の総合人材サービスを営むライク株式会社を母体とした健康保険組合である。事業所数は6事業所である。</p> <p>当健康保険組合に加入している被保険者の平均年齢は34.1歳で、男女の構成比は32：68となっている。</p> <p>健康診断については、現在加入している健康保険組合の契約医療機関を中心として実施しているところであるが、当健康保険組合の設立を機に、被保険者・被扶養者の利便性等を考慮しながら、医療機関と新たに契約する計画である。</p>	

基本情報

No.	特徴	対策検討時に留意すべき点

保健事業の実施状況

No.	特徴	対策検討時に留意すべき点

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的
医療費の適正化、中でも特に循環器系の医療費増大の抑制を目的とする

事業全体の目標
レセプト分析により、循環器系の医療費の対前年比10%減を目標とする

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

特定保健指導事業	特定保健指導
疾病予防	特定健康診査（被保険者）
疾病予防	特定健康診査（被扶養者）
疾病予防	重症化予防プログラム（健診結果フォローアップ）
疾病予防	婦人科がん検診
疾病予防	胃がん検診
疾病予防	大腸がん検診（内視鏡検査）
疾病予防	頸動脈エコー検査
疾病予防	禁煙プログラム

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1)事業分類	新規既存	注2)事業名	対象者				注3)実施主体	注4)プロセス分類	実施方法	注5)ストラクチャー分類	実施体制	外部委託先	予算額(千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者										
アウトプット指標										アウトカム指標							
職場環境の整備																	
加入者への意識づけ																	
個別の事業																	
特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導	全て	男女	40～74	加入者全員	1	ケ	(前年度からの変更点) 新たにRIZAP(株)を委託先に加え、抜群の知名度による申込者数の増加を目論む。対面式希望者については、既存のSOMPOヘルスサポート(株)に担当してもらう。	ア	-	SOMPOヘルスサポート株式会社	2,199	R4受診分： R5年度内は継続対応する(4年度末駆け込み受診者数が引き続き顕著であり、評価終了がR6年に至るケースが少なくないから) R5受診分： 判定→RIZAPに対象者一覧を送付(募集案内も担当してもらう)→同社委託を希望しない層には当組合がSOMPOヘルスサポートを案内する。	実施率：「国への報告時」20%	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
疾病予防	3	既存(法定)	特定健康診査(被保険者)	全て	男女	40～74	被保険者、任意継続者	2	シ	事業の違いに依る部分はあるものの、事業主間の差が顕著なため、全社が揃うコラボヘルス会議の場を通じて、受診率の向上の努力を続ける。また単に受診者数を伸ばすのではなく、派遣事業に引き続き顕著な年度末駆け込み受診者の前倒し受診も促していく。	ア	-	株式会社イーウェル	-	健診結果データ登録→階層化→各事業主への受診率報告の月次サイクルを継続する。	「国の参酌標準」によると、被扶養者と合算での実施率(受診率)を国が求める90%まで引き上げる必要がある。保育や介護に比べ受診率の低さが目立つ派遣事業の長期就業者で「事業主が度々ブッシュしても定期健診を受診しない層がいる」ことが最大のネック。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	3	既存(法定)	特定健康診査(被扶養者)	全て	男女	40～74	被扶養者	1	ス	・予約：組合HPに方法等を掲示。申込書の提出(写メも可)により受診券を発行し郵送する。 ・結果：支払基金からのXMLデータを登録 ・階層化→「国への報告」に含める。	ス	-	外部委託しない	240	・組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月(初回)と1月(リマインド)。「申請書ダウンロード」ページにも申込書を常時掲出する。 ・DM発送：検認後に削除にならなかった被扶養者で申込のない人…11月(初回)の1回のみ。＊申込受付期限を1月末に前倒ししたため。	優先すべきは、「妻たる被扶養者」と異なり受診率が極めて低い「親たる被扶養者」(主に介護特定被保険者の親)。人数は少ないものの、前期高齢者の次群(60～64歳)層でもあり医療費適正化の観点からも重要。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	4	既存	重症化予防プログラム(健診結果フォローアップ)	全て	男女	20～74	被保険者	1	ケ	特定健診結果の階層化→判定値該当者を抽出→案内DMを発送→申込受付→架電による日程調整→管理栄養士等から電話アドバイス2回	ア	-	SOMPOヘルスサポート株式会社	-	事業内容の決定(8月中)→組合HP告知(10月)→DM発送開始(11月)	・「働き盛りの生活習慣病関連死ゼロ」の実現：特定保健指導非該当者で動脈硬化リスクが高めな受診者に再検査等を促すことにより目指す。 ・利用者数の底上げ：通年実施3年目、電話サポートを1回→2回に拡充し2年目。ビフォーアフター可視化は必要だが、伸びが見られない利用者数が優先課題。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	3	既存	婦人科がん検診	全て	女性	35～74	被保険者、被扶養者、任意継続者	1	ウ	(前年度からの変更点) ・組合補助上限額：被保険者…35歳未満では補助ゼロとした(R4年度は5000円)。	ウ	-	外部委託しない	12,000	組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月(初回)と1月(リマインド)。	医療費適正化に資する補助制度へのシフト…婦人科がん検診の利用率は過年度より比較的高く、現に医療費が発生している年齢層が40歳以上に限られるため。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	3	既存	胃がん検診	全て	男女	35～74	被保険者	1	ケ	(前年度からの変更点) ・補助対象：X線検査を対象外とし、内視鏡検査のみとした。	ア	-	外部委託しない	2,600	組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月(初回)と1月(リマインド)。	医療費適正化に資する補助制度へのシフト…内視鏡検査への集中を図る。自己負担も所要時間もお手軽なため「やったつもり」に終わりやすいX線を対象外とする。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	3	新規	大腸がん検診(内視鏡検査)	全て	男女	35～74	被保険者、任意継続者	1	イ	・対象検査：内視鏡検査 ・対象年齢：35歳以上 ・組合補助上限額：13000円	ア	-	外部委託しない	1,300	組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月(初回)と1月(リマインド)。	初年度の第一目標としては、まずは大腸がん検診への関心をもってもらうこと。次いで、早期予防と医療費適正化に寄与しているかが評価できるようになっていること。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	3	既存	頸動脈エコー検査	全て	男女	50～74	加入者全員	1	イ	・対象検査：エコー検査 ・対象年齢：50歳以上(R4年度は60歳以上) ・組合補助上限額：全額	ア	-	外部委託しない	920	組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月(初回)と1月(リマインド)。	第一目標としては、まずは動脈硬化リスクについて関心をもってもらうこと。次いで、健診結果に「要精密検査」コメント有の被保険者が自己負担3割で2次健診を受けたか否かの追跡ができるようになっていること。	該当なし

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	注2) 事業名	対象者				注3) 実施主体	注4) プロセス分類	実施方法	注5) ストラクチャー分類	実施体制	外部委託先	予算額(千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者										
アウトプット指標										アウトカム指標							
5			新禁煙プログラム	全て	男女	40～74	被保険者	1	ケ	R4特定健診結果データから「喫煙＝はい」と回答した人を抽出→所属の事業主に対象者一覧データを送付し、退職予定や住所変更がないかを確認→本人自宅宛にDM発送→(希望者)委託先指定のアプリをダウンロード→以後、アプリを介して委託先のサポートを受ける(6か月間)→卒煙判定	ス	-	株式会社CureApp	1,188	・組合設立5年目にして初の試み：トライアル実施として、上限20人で期間限定募集。 ・R6年度：6か月プログラムにつき時間制約があるが効果測定し、その結果を予算組合会に報告、継続実施の可否について判断を仰ぐ。	第一目標：申込者の80%が途中脱落することなくプログラム終了していること。 第二目標：本プログラムの成果として、申込者の60%委託先から卒煙判定を受けていること。 第三目標：効果測定に基づき、R6年度も事業継続できる見通しが立っていること。	該当なし
特になし(【実績値】 - 【目標値】 令和5年度：0%)事業目標に記載の目標を指標とし、総合的に事業判定する。										喫煙率(40歳以上)(【実績値】 - 【目標値】 令和5年度：15%)喫煙率：組合に届いた健診結果データの集計によると、18.1%(R1)→15.9%(R2)→17.9%(R3)。PDCA困難：喫煙率の上下動が激しく、基準値が定めにくい。母体企業の中途採用動向による影響大と思われる。							

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 事業名の後に「*」がついている事業は共同事業を指しています。

注3) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注4) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用(情報作成又は情報提供でのICT活用など) オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施
キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他

注5) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築(産業医・産業保健師を除く) エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築 キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築
ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) サ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) シ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) ス. その他

STEP 4-1 事業報告

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 特定保健指導 |
| 2 | 特定健康診査（被保険者） |
| 3 | 特定健康診査（被扶養者） |
| 4 | 重症化予防プログラム（健診結果フォローアップ） |
| 5 | 婦人科がん検診 |
| 6 | 胃がん検診 |
| 7 | 大腸がん検診（内視鏡検査） |
| 8 | 頸動脈エコー検査 |
| 9 | 禁煙プログラム |

【保健事業の基盤】 職場環境の整備

【保健事業の基盤】 加入者への意識づけ

【個別の事業】

1 事業名	特定保健指導								
健康課題との関連	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）								
分類									
注1)事業分類	計画	4-ア	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	特定保健指導事業	新規・既存区分	既存(法定)
	実績	4-ア		実績	1. 健保組合				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	ケ	実施方法	計画	(前年度からの変更点) 新たにRIZAP(株)を委託先に加え、抜群の知名度による申込者数の増加を目論む。対面式希望者については、既存のSOMPOヘルスサポート(株)に担当してもらう。	予算額	2,199千円		
	実績	ケ		実績	(前年度からの変更点) 新たにRIZAP(株)を委託先に加え、抜群の知名度による申込者数の増加を目論む。対面式希望者については、既存のSOMPOヘルスサポート(株)に担当してもらう。				
注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画	-	決算額	643千円		
	実績	ア		実績	-				
実施計画 (令和5年度)	R4受診分： R5年度内は継続対応する（4年度末駆け込み受診者数が引き続き顕著であり、評価終了がR6年に至るケースが少ないから） R5受診分： 判定→RIZAPに対象者一覧を送付（募集案内も担当してもらう）→同社委託を希望しない層には当組合がSOMPOヘルスサポートを案内する。								
振り返り	実施状況・時期								
	【実施状況】 3月31日時点の指導判定者269人のうち、申込受付があったのは15人。うち完了者は2人。ちなみに5月末現在の申込者数は46人。計画どおり進めば「国への報告」時の完了者数は30人に達する見通し。 【時期】 R5年10月～R6年3月末（現在もR5結果データの期ズレ到着分について継続案内中）								
	成功・推進要因 <ul style="list-style-type: none"> ・事業主からの対象者への勧奨後押し ・年度末駆け込み受診の前倒し化 課題及び阻害要因 <ul style="list-style-type: none"> ・年度末の駆け込み受診者：特定保健指導対象者の割合が相対的に高いため、申込があっても「国への報告」時に終了していない人数が多数を占めていること。 								
評価	1. 39%以下								
事業目標									

実施率：「国への報告時」20%

アウトプット指標

特定保健指導実施率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：20%/0.7% 【達成度】 3.5%） 特定保健指導実施率（【実績値】 - 【目標値】 令和5年度：20%）（【実績値】 - 【目標値】）

「特定健康診査等実施計画」（中間見直し版）では「国の参酌標準」である55%に設定したが、現実感に乏しいため。[2÷269x100=0.7%]

アウトカム指標

被保険者資格の得喪による対象者の入れ替わりが激しいため
(アウトカムは設定されていません)

外部委託先	計画	SOMPOヘルスサポート株式会社（特定保健指導）	
	実績	委託の有無	外部委託した
		外部委託先事業者	SOMPOヘルスサポート株式会社（特定保健指導）、RIZAP株式会社（特定保健指導）

2	事業名	特定健康診査（被保険者）							
健康課題との関連	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）								
分類									
注1)事業分類	計画	3-ア	実施主体	計画	2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存(法定)
	実績	3-ア		実績	2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 被保険者,任意継続者							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 被保険者,任意継続者							
注2)プロセス分類	計画	シ	実施方法	計画	事業の違いに依る部分はあるものの、事業主間の差が顕著なため、全社が揃うコラボヘルス会議の場を通じて、受診率の向上の努力を続ける。また単に受診者数を伸ばすのではなく、派遣事業に引き続き顕著な年度末駆け込み受診者の前倒し受診も促していく。			予算額	-千円
	実績	シ		実績	事業の違いに依る部分はあるものの、事業主間の差が顕著なため、全社が揃うコラボヘルス会議の場を通じて、受診率の向上の努力を続ける。また単に受診者数を伸ばすのではなく、派遣事業に引き続き顕著な年度末駆け込み受診者の前倒し受診も促していく。				
注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画	-			決算額	-千円

	実績	ア		実績	-		
実施計画 (令和5年度)	健診結果データ登録→階層化→各事業主への受診率報告の月次サイクルを継続する。						
振り返り	実施状況・時期						
	【実施状況】6月7日修正（月次積み上げ算した後に資格喪失した人数を分母分子から控除）対象者数2889人に対し、資格喪失していない受診者数2286人。受診率79.1%						
	成功・推進要因						
	母体企業からの受診勧奨：特に派遣事業においては、短期間のうちに健診受診し退職する被保険者と2年以上継続して未受診の被保険者との差が顕著なため、優先順位をつけての追いかげが肝要。						
	課題及び阻害要因						
	母体企業の事業特性：派遣・保育・介護のいずれも現業従業員比率が圧倒的に高く、組合HPのみならず社内イントラネットやメール等によるリマインドの効果が期待しにくい。						
評価	4. 80%以上						

事業目標

「国の参酌標準」によると、被扶養者と合算での実施率（受診率）を国が求める90%まで引き上げる必要がある。
 保育や介護に比べ受診率の低さが目立つ派遣事業の長期就業者で「事業主が度々プッシュしても定期健診を受診しない層がいる」ことが最大のネック。

アウトプット指標

特定健診受診率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：80%/79.1% 【達成度】98.9%） 「特定健康診査等実施計画」（中間見直し版）では94%に設定したが、現実感に乏しいため。[-]

アウトカム指標 被保険者資格の得喪による対象者の入れ替わりが激しいため
 (アウトカムは設定されていません)

外部委託先	計画	株式会社イーウェル（特定健診）					
	実績	委託の有無	外部委託した				
	実績	外部委託先事業者	株式会社イーウェル（特定健診）				

3 事業名 特定健康診査（被扶養者）

健康課題との関連 該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）

注1)事業分類	計画	3-ア	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存(法定)
---------	----	-----	------	----	---------	------	------	---------	--------

	実績	3-ア		実績	1. 健保組合				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 被扶養者							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 被扶養者							
注2)プロセス分類	計画	実施方法	計画	・予約：組合HPに方法等を掲示。申込書の提出（写メも可）により受診券を発行し郵送する。 ・結果：支払基金からのXMLデータを登録・階層化→「国への報告」に含める。				予算額	240千円
	実績		実績	・予約：組合HPに方法等を掲示。申込書の提出（写メも可）により受診券を発行し郵送する。 ・結果：支払基金からのXMLデータを登録・階層化→「国への報告」に含める。					
注3)ストラクチャー分類	計画	実施体制	計画					決算額	309千円
	実績		実績						
実施計画 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月（初回）と1月（リマインド）。「申請書ダウンロード」ページにも申込書を常時掲出する。 ・DM発送：検認後に削除にならなかった被扶養者で申込のない人…11月（初回）の1回のみ。＊申込受付期限を1月末に前倒ししたため。 								
振り返り	実施状況・時期 【実施状況】 R5年4月1日時点の対象者135人のうち、申込があったのは25人。うちR4年度「加入前」と「40歳未満」を除く初めての利用者は11人であった。 【時期】 R6年5月～R6年2月末								
	成功・推進要因 特に見当たらない。								
	課題及び阻害要因 夫たる被保険者の資格喪失に伴い、妻たる被扶養者の入れ替わりが頻繁に発生すること。結果として利用者数が伸び悩んでいるように見えてしまうし、PDCAにならない。								
評価	4. 80%以上								
事業目標									
優先すべきは、「妻たる被扶養者」と異なり受診率が極めて低い「親たる被扶養者」（主に介護特定被保険者の親）。人数は少ないものの、前期高齢者の次群（60～64歳）層でもあり医療費適正化の観点からも重要。									
アウトプット指標									
特定健診受診率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：20%/18.5% 【達成度】 92.5%） 「特定健康診査等実施計画」（中間見直し版）では28%に設定したが、現実感に乏しいため。[25÷135x100=18.5%]									
アウトカム指標 派遣事業において、夫たる被保険者の退職により妻のリピーター受診者数の減少が少なくないから（アウトカムは設定されていません）									
外部委託先	計画	外部委託しない							

実績	委託の有無	外部委託しない
----	-------	---------

4 事業名 重症化予防プログラム（健診結果フォローアップ）

健康課題との関連 該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）

注1)事業分類	計画	4-カ	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	4-カ		実績	1. 健保組合				

共同事業 共同事業ではない

事業の内容

対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 20～74 対象者分類 被保険者							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 40～74 対象者分類 被保険者							

注2)プロセス分類	計画	ケ	実施方法	計画	特定健診結果の階層化→判定値該当者を抽出→案内DMを送付→申込受付→架電による日程調整 →管理栄養士等から電話アドバイス2回	予算額	-千円
	実績	ケ		実績	特定健診結果の階層化→判定値該当者を抽出→案内DMを送付→申込受付→架電による日程調整 →管理栄養士等から電話アドバイス2回		

注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画	-	決算額	270千円
	実績	ア		実績	-		

実施計画 (令和5年度) 事業内容の決定（8月中）→組合HP告知（10月）→DM発送開始（11月）

実施状況・時期
【実施状況】3月31日時点、該当者410人のうち申込があったのが16人。一方で101人から「不参加」の返答があった。その理由（複数回答）としては、「自助努力したい」が最多の58人、次いで「主治医の指導で取り組みたい」が35人であった。
【時期】R5年10月～R6年3月末（6月末まで継続受付予定）

成功・推進要因 特に見当たらない。

課題及び阻害要因

- 対象者の根拠なき自信過剰：総じて「自分は大丈夫」と都合よく自己評価する傾向がある。
- 対象者の理解不足：実際にあった例として「医師免許のない人から助言を受けたくない」との記述が返信欄にあった。

評価 1. 39%以下

事業目標

- ・「働き盛りの生活習慣病関連死ゼロ」の実現： 特定保健指導非該当者で動脈硬化リスクが高めな受診者に再検査等を促すことにより目指す。
- ・利用者数の底上げ：通年実施3年目、電話サポートを1回→2回に拡充し2年目。ビフォーアフター可視化は必要だが、伸びが見られない利用者数が優先課題。

アウトプット指標 実施率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：20%/3.9% 【達成度】19.5%）特定保健指導同様に、利用者数÷対象者数を指標とする。申込者数の伸び悩みを考慮し、目標値を昨対比10ポイント引き下げる。[16÷410x100=3.9%]

アウトカム指標 通年実施3年目につき、過年度データが積み上がっていないため（アウトカムは設定されていません）

外部委託先	計画	SOMPOヘルスサポート株式会社（重症化予防）	
	実績	委託の有無	外部委託した
	実績	外部委託先事業者	SOMPOヘルスサポート株式会社（重症化予防）

5	事業名	婦人科がん検診							
健康課題との関連	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）								
分類									
注1)事業分類	計画	3-ウ	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	3-ウ		実績	1. 健保組合				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 女性 年齢 35～74 対象者分類 被保険者,被扶養者,任意継続者							
	実績	対象事業所 全て 性別 女性 年齢 35～74 対象者分類 被保険者,被扶養者,任意継続者							
注2)プロセス分類	計画	ウ	実施方法	計画	(前年度からの変更点) ・組合補助上限額：被保険者…35歳未満では補助ゼロとした（R4年度は5000円）。	予算額	12,000千円		
	実績	ウ		実績	(前年度からの変更点) ・組合補助上限額：被保険者…35歳未満では補助ゼロとした（R4年度は5000円）。				
注3)ストラクチャー分類	計画	ウ	実施体制	計画	-	決算額	7,241千円		
	実績	ウ		実績	-				

実施計画 (令和5年度)	・組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月（初回）と1月（リマインド）。
振り返り	実施状況・時期 【実施状況】4月1日時点での35～74歳の女性加入者3185人に対し、上記婦人科検診の利用者は937人。利用率は29%であった。平均補助額は、7728円であった。（R4年度の35歳以上の利用者数：941人）
	成功・推進要因 現に組合が支払っている医療費との見合いの観点から考慮したオプション補助条件の評価： ちなみに、「乳房の悪性新生物」と「子宮の悪性新生物」（いずれも疑いを除く）とを合算したR5年度保険請求額（10割）は15,788千円、レセプト件数は218件（診療開始日がR5.4.1以降に限ると44件）、受診者数は59人（診療開始日がR5.4.1以降に限ると15人）であった。
	課題及び阻害要因 既往歴ありの中途採用者： そもそもオプション検査が必要なく、保険請求への支払が長期化しやすいことから、費用対効果の判定がしづらい。
評価	3. 60%以上

事業目標
医療費適正化に資する補助制度へのシフト…婦人科がん検診の利用率は過年度より比較的高く、現に医療費が発生している年齢層が40歳以上に限られるため。

アウトプット指標
予算消化率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：80%/60.3% 【達成度】 75.4%）補助対象を35歳以上に絞り込んだことにより、より効果的な消化率であったか否かの可視化の向上を目指す。[7241÷12000x100=60.3
]

アウトカム指標 乳がんについては、他の臓器のがんと異なり、同じ人のレセプトが複数年に渡り発生する傾向があるため、オプション補助による医療費適正化が評価しづらいから。（アウトカムは設定されていません）

外部委託先	計画	外部委託しない	
	実績	委託の有無	外部委託しない

6 事業名	胃がん検診								
健康課題との関連	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）								
分類									
注1)事業分類	計画	3-ウ	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	3-ウ		実績	1. 健保組合				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									

対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 35～74 対象者分類 被保険者						
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 35～74 対象者分類 被保険者						
注2)プロセス分類	計画	実施方法	計画	(前年度からの変更点) ・補助対象：X線検査を対象外とし、内視鏡検査のみとした。			予算額	2,600千円
	実績		実績	(前年度からの変更点) ・補助対象：X線検査を対象外とし、内視鏡検査のみとした。				
注3)ストラクチャー分類	計画	実施体制	計画	・組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月（初回）と1月（リマインド）。			決算額	-千円
	実績		実績	・組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月（初回）と1月（リマインド）。				

実施計画 (令和5年度) ・組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月（初回）と1月（リマインド）。

振り返り

実施状況・時期
【実施状況】4月1日時点での対象者数3481人に対し、利用者は171人。利用率5%であった。*ただし、人数ベースではR4の162人からは微増となった。一方でR4補助対象であったX線167人からの上積みは極めて限定的と思われる。

成功・推進要因 特に見当たらない。

課題及び阻害要因 オプション補助対象の見直しに伴う利用率の低下：特に派遣就業者の場合、時間と体力（麻酔注射）を要する内視鏡検査は敬遠されがちだから。

評価 3. 60%以上

事業目標

医療費適正化に資する補助制度へのシフト…内視鏡検査への集中を図る。自己負担も所要時間も手軽なため「やったつもり」に終わりやすいX線を対象外とする。

アウトプット指標 利用率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：60%/-% 【達成度】 -%） -[-]

アウトカム指標 個人単位でのレセプト追跡が困難だから
(アウトカムは設定されていません)

外部委託先	計画	外部委託しない	
	実績	委託の有無	外部委託しない

7 事業名 大腸がん検診（内視鏡検査）

健康課題との関連 該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）

分類	計画	3-ウ	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	新規
----	----	-----	------	----	---------	------	------	---------	----

	実績	3-ウ		実績	1. 健保組合			
共同事業	共同事業ではない							
事業の内容								
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 35～74 対象者分類 被保険者,任意継続者						
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 35～74 対象者分類 被保険者,任意継続者						
注2)プロセス分類	計画	イ	実施方法	計画	<ul style="list-style-type: none"> 対象検査：内視鏡検査 対象年齢：35歳以上 組合補助上限額：13000円 		予算額	1,300千円
	実績	イ		実績	<ul style="list-style-type: none"> 対象検査：内視鏡検査 対象年齢：35歳以上 組合補助上限額：13000円 			
注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画			決算額	-千円
	実績	ア		実績				
実施計画 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> 組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月（初回）と1月（リマインド）。 							
振り返り	<p>実施状況・時期</p> <p>【実施状況】設立5年目で初めて補助対象とした。他OP補助同様に基本健診と同一機関での受検を条件とし通年実施とした。結果、利用者は5人。予算措置上は万が一に備え100人としたが、現実的には、時間的・体力的な負担も考慮し最大10人の見込値とした。</p> <p>成功・推進要因 特になし</p> <p>課題及び阻害要因</p> <p>対象者の「自分事」意識の醸成：組合HP上で事実を添えて（「昨年度、大腸がんで入院の後に退職されたのは4人」）重要性をアピールしたが、利用者数は頸動脈エコー検査比2.5%に終わった。引き続き地道な啓発が必要である。</p>							
評価	1. 39%以下							
事業目標								

初年度の第一目標としては、まずは大腸がん検診への関心をもってもらうこと。次いで、早期予防と医療費適正化に寄与しているかが評価できるようになっていること。

アウトプット指標

利用者数（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：10人/5人 【達成度】 50.0%）下剤の服用で時間と体力を使うため「法定健診のついでに受ける」検査とは異なることから、%ではなくて現実的な人数による評価が妥当と思われるから。[-]

アウトカム指標

設立5年目で初の施策であるため
(アウトカムは設定されていません)

外部委託先	計画	外部委託しない	
	実績	委託の有無	外部委託しない

8 事業名	頸動脈エコー検査								
健康課題との関連	該当なし								
分類									
注1)事業分類	計画	3-ウ	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	既存
	実績	3-ウ		実績	1. 健保組合				
共同事業	共同事業ではない								
事業の内容									
対象者	計画	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 50～74 対象者分類 加入者全員							
	実績	対象事業所 全て 性別 男女 年齢 50～74 対象者分類 加入者全員							
注2)プロセス分類	計画	イ	実施方法	計画	<ul style="list-style-type: none"> 対象検査：エコー検査 対象年齢：50歳以上（R4年度は60歳以上） 組合補助上限額：全額 		予算額	920千円	
	実績	イ		実績	<ul style="list-style-type: none"> 対象検査：エコー検査 対象年齢：50歳以上（R4年度は60歳以上） 組合補助上限額：全額 				
注3)ストラクチャー分類	計画	ア	実施体制	計画	-	決算額	-千円		
	実績	ア		実績	-				
実施計画 (令和5年度)	・組合HP：予約方法等の案内を掲示する…4月（初回）と1月（リマインド）。								

振り返り	実施状況・時期 【実施状況・時期】4月1日時点での対象者数2119人（50～74歳の加入者）に対し、利用者は202人（予算額の基礎：200人）。組合補助額は約76万円（推計）であった。時期は通年。
	成功・推進要因 利用率の向上に向けて： 組合HP等を通じて地道な啓発活動を継続すること。
	課題及び阻害要因 対象者の2次健診等への意識づけ： 受けただけで終わらず、結果に基づきタイムリーに精密検査を受ける等の早期発見行動が自発的にとれているか。
評価	2. 40%以上

事業目標

第一目標としては、まずは動脈硬化リスクについて関心をもってもらうこと。次いで、健診結果に「要精密検査」コメント有の被保険者が自己負担3割で2次健診を受けたか否かの追跡ができるようになってきていること。

アウトプット指標

利用率（【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：15%/9.5% 【達成度】63.3%）本年度対象拡充した50～59歳の被保険者（1339人）※60歳以上の利用率は低くない。[202÷2119×100=9.5%]

アウトカム指標 対象年齢を拡大して初の実施となるため。
(アウトカムは設定されていません)

外部委託先	計画	外部委託しない	
	実績	委託の有無	外部委託しない

9 事業名 禁煙プログラム

健康課題との関連 該当なし

分類

注1)事業分類	計画	5-才	実施主体	計画	1. 健保組合	予算科目	疾病予防	新規・既存区分	新規
	実績	5-才		実績	1. 健保組合				

共同事業 共同事業ではない

事業の内容

対象者	計画	対象事業所 全て	性別 男女	年齢 40～74	対象者分類 被保険者
	実績	対象事業所 全て	性別 男女	年齢 40～74	対象者分類 被保険者

注2)プロセス分類	計画	実施方法	計画	R4特定健診結果データから「喫煙＝はい」と回答した人を抽出→所属の事業主に対象者一覧データを送付し、退職予定や住所変更がないかを確認→本人自宅宛にDM発送→(希望者)委託先指定のアプリをダウンロード→以後、アプリを介して委託先のサポートを受ける(6か月間)→卒煙判定	予算額	1,188千円
	実績		実績			
注3)ストラクチャー分類	計画	実施体制	計画	-	決算額	275千円
	実績		実績	-		

実施計画 (令和5年度)

- ・組合設立5年目にして初の試み：トライアル実施として、上限20人で期間限定募集。
- ・R6年度：6か月プログラムにつき時間制約があるが効果測定し、その結果を予算組合会に報告、継続実施の可否について判断を仰ぐ。

振り返り

実施状況・時期

【実施状況・時期】対象者をR4問診票が「喫煙＝はい」であった被保険者258人とし、5月末に自宅宛に案内郵送、翌月末の申込期限としたところ、申込があったのは6人であった(予算額の基礎：20人)。6回のWEB面談を全て終了されたのは3人で、うち禁煙に成功したのは1人。他の2人は「減煙は出来た」。

成功・推進要因

事業主の堅い意思表示：「喫煙者が多くて困っている」といったレベルに留まらず、例えば会社全体で、更には個々の職場単位で禁煙成功者数の数値目標を定めるなどのコミットメント。それが先あって健保組合が実行支援する建付けが肝要。

課題及び阻害要因 ニコチンパッチが自宅に届いたら容易に脱落する申込者を招いた要因の一つとして、禁煙外来なし・WEB対応のみのプログラム。

評価 1. 39%以下

事業目標

第一目標：申込者の80%が途中脱落することなくプログラム終了していること。
 第二目標：本プログラムの成果として、申込者の60%委託先から卒煙判定を受けていること。
 第三目標：効果測定に基づき、R6年度も事業継続できる見通しが立っていること。

アウトプット指標

特になし (【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：0%/16.7% 【達成度】 21%) 事業目標に記載の目標を指標とし、総合的に事業判定する。[事業目標の全ての目標が未達となった。
 $1 \div 6 \div 0.8 \times 100 = 20.8\%$]

アウトカム指標

喫煙率(40歳以上) (【平成29年度末の実績値】 - 【計画値/実績値】 令和5年度：15%/2.3% 【達成度】 15.3%) 喫煙率：組合に届いた健診結果データの集計によると、18.1%(R1) → 15.9%(R2) → 17.9%(R3)。
 PDCA困難：喫煙率の上下動が激しく、基準値が定めにくい。母体企業の中途採用動向による影響大と思われる。[$6 \div 258 \times 100 = 2.3\%$]

計画 株式会社CureApp (キュア・アップ) (健康づくり事業)

外部委託先	委託の有無	外部委託した
	実績 外部委託先事業者	株式会社CureApp（キュア・アップ）（健康づくり事業）

- 注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業
- 注2) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況） ウ. 受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況） エ. ICTの活用（情報作成又は情報提供でのICT活用など）
オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など）
ケ. 参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備） コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他
- 注3) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築（産業医・産業保健師を除く） エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築
キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築 ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可（事業主と合意） サ. 運営マニュアルの整備（業務フローの整理）
シ. 人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置） ス. その他

STEP 4-2 期末評価

事業全体の目的と目標の確認

事業全体の目的	医療費の適正化、中でも特に循環器系の医療費増大の抑制を目的とする
事業全体の目標	レセプト分析により、循環器系の医療費の対前年比10%減を目標とする

健康課題ごとの振り返り

1	背景及び趣旨	<p>我が国は国民皆保険のもと世界最長の平均寿命や高い保健医療水準を達成してきた。しかし、急速な少子高齢化や国民の意識変化などにより大きな環境変化に直面しており、医療制度を持続可能なものにするために、その構造改革が急務となっている。</p> <p>このような状況に対応するため、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づいて、保険者は被保険者及び被扶養者に対し、糖尿病等の生活習慣病に対する健康診査（特定健康診査）及びその結果により、健康の保持に努める必要がある者に対する保健指導（特定保健指導）を実施することとされた。</p> <p>本計画は、当健康保険組合の特定健康診査及び特定保健指導の実施方法に関する基本的な事項、特定健康診査及び特定保健指導の実施並びにその成果に係る目標に関する基本的事項について定めるものである。</p> <p>なお、高齢者の医療の確保に関する法律第19条により、6年ごとに6年を一期として特定健康診査等実施計画を定めることとする。</p>							
	対策の達成度 (アウトプットの評価)	D	評価理由 (成功要因や阻害要因など)	(アウトプットの評価)： 全体として評価しづらい。例えば予算消化率や実施率で言えば、同じ「自己負担ゼロ」でも、お手軽な婦人科オプション検査は高く、対して敬遠されがちな特定保健指導や重症化予防プログラムは低くなりがちだから。					
	健康課題の解決度 (アウトカムの評価)	D		(アウトカムの評価)： 原則としてアウトカム指標を定めていない。一例として特定保健指導の対象者数の減少率で言えば、適用事業主の事業特性もあって50歳～70歳の中途採用も少なくなく、当組合の被保険者資格を取得したときには既に特定保健指導の対象者であることが珍しくなく、減少率が相殺される因子になりやすいから。					
番号	事業名	アウトプット指標達成度			アウトカム指標達成度				
		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度

健康課題と紐付いていない事業一覧

該当なし（これまでの経緯で実施する事業）									
番号	事業名	アウトプット指標達成度			アウトカム指標達成度				
		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	特定保健指導	特定保健指導実施率	-	-	3.5%	設定なし	-	-	-
2	特定健康診査（被保険者）	特定健診受診率	-	-	98.9%	設定なし	-	-	-
3	特定健康診査（被扶養者）	特定健診受診率	-	-	92.5%	設定なし	-	-	-
4	重症化予防プログラム（健診結果フォローアップ）	実施率	-	-	19.5%	設定なし	-	-	-
5	婦人科がん検診	予算消化率	-	-	75.4%	設定なし	-	-	-

6	胃がん検診	利用率	-	-	-%	設定なし	-	-	-
7	大腸がん検診（内視鏡検査）	利用者数	-	-	50.0%	設定なし	-	-	-

該当なし										
番号	事業名	アウトプット指標達成度			アウトカム指標達成度			令和3年度	令和4年度	令和5年度
		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標名	令和3年度			
1	頸動脈エコー検査	利用率	-	-	63.3%	設定なし	-	-	-	
2	禁煙プログラム	特になし	-	-	21%	喫煙率（40歳以上）	-	-	15.3%	

第2期のデータヘルス計画への取り組みに対する振り返り

No	設問	回答		評価理由（成功要因や阻害要因など）
		← 全くできなかった	よくできた →	
1	STEP1-3基本分析において、自組合集団としての健康状態を客観的に可視化できたか？	● ○ ○ ○ ○		組合設立初年度が第2期の2年目に当たり、健診結果データもレセプトデータも全く蓄積のない状況下で計画を策定したから。
2	STEP2健康課題の抽出において、適切に健康課題を抽出することができたか？	● ○ ○ ○ ○		組合設立初年度が第2期の2年目に当たり、健診結果データもレセプトデータも全く蓄積のない状況下で計画を策定したから。
3	STEP2健康課題の抽出において、優先すべき健康課題や対策の方向性を的確に定めることができたか？	● ○ ○ ○ ○		組合設立初年度が第2期の2年目に当たり、健診結果データもレセプトデータも全く蓄積のない状況下で計画を策定したから。
4	STEP3 保健事業の実実施計画において、事業全体の目的や目標を適切に掲げることができたか？	○ ● ○ ○ ○ ○		組合設立初年度が第2期の2年目に当たり、実施計画として、法定の事業（特定健診と特定保健指導）と当時の健診オプション補助を書き連ねたレベルであったから。
5	STEP3 保健事業の実実施計画において、「保健事業の基盤」に関わる保健事業を適切に立案することができたか？	● ○ ○ ○ ○ ○		組合設立初年度が第2期の2年目に当たり、健診結果データもレセプトデータも全く蓄積のない状況下で「保健事業の基盤」に関わる保健事業を特定することができなかったから。
6	STEP3 保健事業の実実施計画において、「個別の事業」に関わる保健事業を適切に立案することができたか？	○ ○ ● ○ ○ ○		組合設立初年度が第2期の2年目に当たり、実施計画として、法定の事業（特定健診と特定保健指導）と当時の健診オプション補助を書き連ねたレベルであったから。
7	STEP3 保健事業の実実施計画において、保健事業の評価指標を適切に設定することができたか？	○ ○ ● ○ ○ ○		健診オプション検査補助については、概ねできている（年度ごとに当該補助の支出総額と当該検査が標的とする疾病のレセプト請求総額とを比較し、評価することで一貫性を保っている）。その一方、特定健診や特定保健指導については、どうしても組合全体としての実施率のみで評価しがちであるから。
8	STEP4-1 事業報告において、年次の事業進捗やアウトプット、アウトカムを評価することができたか？	○ ○ ● ○ ○ ○		どちらとも言えない。アウトプットについては、設立4年目の令和4年度以降、過年度のデータ蓄積に基づき指標を定め、評価できるようになった。アウトカムについては、母体3事業の特性の違いから敢えて指標を定めていないものがある。
9	STEP4-1 事業報告を理事会や組合会での報告に活用し、次年度の事業計画に活用することができたか？	○ ○ ● ○ ○ ○		建付け上、事業計画の中にデータヘルス計画が、事業報告の中に実績報告がビルトインされているため、そのとおり実行しているものの実感が薄いから。その背景として、担当者個人が、データヘルス計画がなかったとしても、PDCAの一環として個別の保健事業ごとに出来るだけ効果測定し、決算組合会で報告すると決めていたことがある。
10	保健事業を実施するにあたって事業主とのコラボヘルスの体制をどの程度構築することができたか？	○ ● ○ ○ ○ ○		事務連絡レベルで連携できている程度に留まっているから。令和3年8月から「コラボヘルス準備会議」の名称で年3～4回、各社の健診等担当と一同に会しているが、議題としては健診受診率の進捗確認レベルであり、具体的な施策立案や意見が出てくる雰囲気がない。

加入者のヘルスリテラシー向上に向けた取り組みを行うことができたか？



組足HPで都度つど発信することに加え、「いちいち組合のHPなど見ない」との声に対してもLINE公式アカウントを取得し、ブロックされないように月1回ペースでメッセージ配信してきたから。但し、それによってヘルスリテラシーが向上しているかについては疑問が残る。

事業全体の達成状況に関する総括（自由記述）

まず最初に、第2期の途中で新規設立した健保組合からすれば、レセプトも健診結果もない中で、本計画を策定することは著しく困難、かつ労力負担が大きいものであることを指摘しておきたい。ざっと1000を超える健保組合が、第1期開始前に相当程度の自組合データが積み上がっていたのとは比較にならない。そのような出遅れ感の中で始まった第2期において事業全体の達成状況を総括できる状況にはないと考えるが、確かに言える成果としては、毎年度、個々の保健事業について決算報告時に総括する中で、データの積み上がりに伴い、出自の異なる母体3事業ごとの特性や傾向が見える化できてきたことが挙げられる。それを土台として、第3期は、事業主個社の努力に任せるものと健保組合が重点的に注力するものと、今までよりシャープに峻別しつつ、医療費適正化に資する各種保健事業の整備を継続していきたい。